

不定期
発行

労働法大改悪阻止 闘争本部ニュース No. 93

No. 93 2017.7.30

■全ての労働者・労働組合が一 致団結して闘おう！！

国会に提出され継続審議になっている労働基準法改正案(残業代ゼロ法案＝定額働かせ放題法案)について、ナショナルセンター・連合は、7月27日の中央執行委員会で、反对方針を改めて明らかにする決議を行いました。

日本労働弁護団は、連合が労働者を代表する立場に立ち、法案への反対を改めて表明したことを歓迎します。

日本労働弁護団は、これまで労働時間法制の根幹を脅かす労働基準法改正案の廃案を求めていく方針を掲げてきましたが、**今回の連合の反対表明を受けて、労働者、労働組合と一丸となって闘うことを改めて決意しました。**

残業代ゼロ法案に対しては、7月26日、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団、かえせ★生活時間プロジェクト、ブラック企業被害対策弁護団、日本労働弁護団が、共同の緊急記者会見を行い、働く人の健康や生命を危険にさらす法案の成立は絶対に許してはならないこと、高プロ制度は導入後に対象が拡大されることは間違いなく極めて危険な制度であること等を改めて訴えました。

この記者会見は、テレビ含め主要な報道機関によって広く報道されました。この問題に対する世論の関心の高まりが感じられます。

安倍政権の支持率に陰りがみえる今こそ、残業代ゼロ法案を廃案に追い込む絶好のチャンスです。

全国でも、関係する労働組合、労働者と共に法案廃案に向けての取組を加速させましょう。

■ 8. 19 国会前行動への参加を！

安倍政権は、「働き方改革」を標榜しつつ、真っ向から矛盾する働き方改悪実現に向けて、

着々と動いています。

その典型例が、労働時間規制の根幹を脅かす「定額≠働かせ放題法案」(＝残業代ゼロ法案)。高度プロフェッショナル制度創設と裁量労働制の大幅規制緩和がその内容です。

日本労働弁護団は、60年の歴史において初となる国会前行動を企画しました。暑い夏、「真の働き方改革」を実現できるように、声をあげましょう！皆さま、ぜひご参集下さい。

労働組合の団結・連帯を示すため、ぜひ組合旗をもってご参集下さい！

日時 2017年8月19日(土)

16時～17時

場所 衆議院第2議員会館前

主催 日本労働弁護団

労働法制改悪阻止 8・19 国会議員会館前行動



2017年8月19日(土)16:30～17:00
場所:衆議院第2議員会館前

主催:日本労働弁護団

[発信元] 日本労働弁護団

〒101-0062 千代田区神田駿河台 3-2-11 連合会館 4階

TEL: 03-3251-5363 FAX: 03-3258-6790